



## 1年間という期限付きの歴史 2度と戻らない……この1年! エンドロールに何を残すか

すっかり中学生になった1年生、  
ぐんぐん育った2年生、  
立派に卒業していく3年生、

それぞれの1年間がもうすぐ終わろうとしています。この1年間の日々は2度と戻りません。時は通り過ぎてしまうものなのでしょうか。いいえ、決してただ過ぎ去ってしまうものではありません。



『時は流れない、それは積み重なる』……これは30年ほど前にTVで流れた、某ウイスキーメーカーのコマーシャルコピーです。そのCMは12年という年月をかけて熟成された「クレスト12」というウイスキーに、当時007というアクション映画に出演され、年齢と共にキャリアを積まれてアクション派から演技派に転じた俳優を起用し重ね合わせたことで、記憶に残っています。

当然のことながら過去を取り戻すことはできません。しかし過去はただ彼方へ流れ去り、はかなく消え去るだけのものばかりではなく、過去に味わった喜びや悲しみ、苦悩、幸せ、怒り、そして出会った人々、友情、愛、憎しみ、尊敬等々、その全ての結果として今の自分が存在していると思います。今まで生きてきた「時」の積み重ねとして今の自分があると思います。

それは自分ただ一人のことではなく、全ての人がそうであり、それら無数の人の営みが積み重なって「人の歴史」もまた作られています。膨大な時の積み重なるの果てに、私たちの「今」があるのだと思います。つまり、『時は流れない、それは積み重なる』。

さて、各学年の1年間という期限付きの歴史が終わると同時に、1年間の歴史が積み重なります。砂時計が時を刻みながら落ちた砂が積もっていくように、この1年間、時間と共に一人ひとりがいろいろな体験などを積み重ねて、沢山のことを学びとって今があるのです。

頑張ってきた「心」を残しつつ、ゆっくりと、じっくりと、そしてしっかり振り返る中で、この一年間の自分の成長を確認して進級の準備をしておきましょう。

### サウンド部 重奏 R5.1.28(土)

第18回中部日本個人・重奏コンテスト滋賀県大会において素晴らしい演奏をしてくれました。

【個人の部】②金居里桜

アルトサクソフォン「Vacances」金賞

【重奏の部】①泉 伶奈 ①津田晃樹

木管二重奏「Over the Rainbow」銅賞



### 4月の予定

- 7日(金)着任式、入学式準備
- 10日(月)入学式
- 11日(火)給食開始、3年身体測定
- 12日(水)1,2年身体測定
- 14日(金)学校徴収金振替日
- 18日(火)全国学力学習状況調査
- 23日(日)3年修学旅行～25日(火)
- 26日(水)3年振替休業日
- 29日(土)PTA総会・授業参観



河南中 Facebook



河南中 HP